

門真市ものづくり企業ネットワーク 第4期活動報告

平成28年8月23日

門真市ものづくり企業ネットワーク

■目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

■活動方針

門真ネット設立4年目を迎え、企業同士の「顔の見える関係づくり」、「企業間交流」については着実な成果が上がっている。今期は、この連携関係をさらに強化していくとともに、次のステップとして、これらを下地とし、さらなる地域外からの受注の拡大に主眼を置き、参加企業のビジネスの拡大を促進すべく、以下の方針に従って今期の活動を推進する。

- ① 地域内受発注を加速、「メイドイン門真」づくりのための基盤をさらに強固なものとするため、企業の製品・技術や強み等の企業情報の共有する体制、企業交流の機会をさらに充実させる
- ② マッチングや情報交換等の機会を創出し、ビジネス拡大につなげるため、市外企業等の交流を推進する取り組みを実施する。
- ③ 「ものづくりのまち=門真」を内外に強く植え付けるため、門真ネットやその取り組み、参加企業について、外への情報発信を推進する。もって、受注の拡大及び地域社会における「ものづくり」に対する認知度の向上を図る。

■参加企業数 79社(平成28年7月12日現在)

第4期実施事業(総括)

昨期は、設立4年目を迎え、定例会等を中心とした企業間交流に加え、次のステップとして、さらなる地域外からの受注の拡大に主眼を置き、参加企業のビジネス拡大を促進すべく事業を進めてきました。「新価値創造展2015 in Kansai」や守口市と連携した「門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO」への出展、大手企業での工場内展示会を実施、また並行して、「中国山東省交流部会」や「人材確保・育成事業部会」、「次世代経営者育成塾」による企業の課題等から立ち上げたグループによる事業を実施。

しかし、共同受発注連携の促進や施設・工場等への見学会、企業ニーズアンケート等、一部事業の実施については未実施又は検討段階で留まっております。

事業の実施・未実施は、以下のとおり。

(1) 定例会の実施

①門真ネット定例会(新年会含む)の開催

(2) 地域外企業等との交流促進・情報発信

①「出張! MOBIO CAFÉ Meeting in 門真市」の開催

②「門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO」の開催

(3) 企業間マッチングの促進及び参加企業のプロモーション

①「新価値創造展2015 in Kansai」への合同出展

②工場内展示会等の実施

③中国山東省交流部会 → 部会活動

(4) 階層別人材交流の促進

①人材確保・育成事業部会 → 部会活動

②次世代経営者育成塾(次世代アタック会) → 部会活動

(5) 見学会等の開催 → 未実施

(6) 学校との交流等

(7) 門真ネット総会及び講演会の開催

(8) 門真ネット世話人会の開催

(9) 企業ニーズアンケート → 未実施

(10) 参加企業への情報提供の充実

(1)－①門真ネット定例会の開催

門真ネットの企業間交流を促進するため、月1回の定例会を継続的に実施しました。今期は、タイムリーな施策情報の提供等に加え、企業プレゼン等の企業情報の共有を充実させました。また、未参加企業の参加促進や市内外への活動の発信を強化するためにHP等に定例会実施内容を掲載しました。

○日時：毎月第4水曜日18時30分に定例会として継続開催

○場所：門真市中小企業サポートセンター分室

○開催実績：

第20回	平成27年 4月22日(水) 18:30～	16名
第21回	5月20日(水) 18:30～	64名
(出張！MOBIO Cafe Meeting in 門真市として開催)		
第22回	6月24日(水) 18:30～	23名
第23回	10月28日(水) 18:30～	24名
第24回	11月25日(水) 18:30～	25名
第25回	12月16日(水) 18:30～	25名
第26回	平成28年 1月27日(水) 19:00～	70名
(新年会として開催)		
第27回	2月24日(水) 18:30～	20名
第28回	3月23日(水) 18:30～	20名
第29回	4月27日(水) 18:30～	25名
第30回	5月25日(水) 18:30～	17名
第31回	7月27日(水) 18:30～	24名



(1)－①門真ネット定例会の開催

○プレゼン内容

- 第23回 『人材確保と“人財”育成の取組み』 マルイチエクソム株式会社 代表取締役 新谷幹夫 氏
『3Dプリンター導入による精度、コスト、スピードの更なる追求』
株式会社スタッフ 新規営業推進チーム チームリーダー 廣江朋也 氏
- 第24回 『幅広いネットワークが生み出す、ものづくりの無限の可能性』 SST設計開発センター株式会社 永井 信一郎 氏
『外国人技能実習生の受入れのポイント』 大陽産業株式会社 代表取締役副社長 大槻 雅彦 氏
- 第25回 『顧客満足のための、徹底したものづくりへのこだわり』 株式会社カタ技術 代表取締役社長 片山 要 氏
『素材販売からものづくりへの挑戦 ～「人の縁」が織りなす ものづくり～』
杉山金属株式会社 代表取締役社長 杉山 茂 氏
- 第27回 『「JISQ9100規格」を社内のものでづくりにフル活用～加工技術の“データベース化”への取組み～』
株式会社 古谷鉄工所 専務取締役 西川 信之 氏
同 中山 千春 氏
- 第28回 『積極的なオリジナル商品開発と地域貢献を両輪に』 有限会社アイ・ネット コーディネーター 松本 昌太郎 氏
『「記憶」ではなく「記録」によるものづくりへ～社内の「管理力」の向上への取組み～』
株式会社大和真空 代表取締役 西口 佳弘 氏
- 第29回 『安全で安心な社会の実現に貢献する！』 サクセスプランニング株式会社 専務取締役 原田 政則 氏
- 第30回 『たゆまぬ企画力・技術開発力の強化 世界のタカゾノブランドを目指す』
株式会社タカゾノ 総務部 部長 北川 高夫 氏
『自社製品を持ちたいという熱い思いがカタチとなる』 臼谷電子株式会社 代表取締役社長 臼谷 公一 氏
- 第31回 『強い企業体質をめざして』 牧野精工株式会社 代表取締役社長 牧野 洋一 氏
『アイデアとパワーでLED業界に新風を吹き込む！～自社ブランド確立への道程～』
ヨ一ホ一電子株式会社 管理部部長 石堂 広志 氏

※詳細については、別紙参照！

(1)－①門真ネット定例会(新年会)の開催

門真市ものづくり企業ネットワークの会員間の連携を深めるため、毎月実施している定例会を拡大し、新年会を開催しました。中国山東省交流部会の報告など、有意義な意見交換となりました。

新年会をきっかけに、会員同士の交流が深まるなど、参加いただいた会員企業からは大変有意義な会合とのお声をいただいています。

○日時:平成28年1月27日(水)19:00～(門真ネット定例会を拡大開催)

○場所:松心会館

○参加企業(団体):41社、70名参加

有限会社アイ・ネット、株式会社イーエーエスジャパン、株式会社出雲、臼谷電子株式会社、栄光技研株式会社、SST設計開発センター株式会社、大峰化学株式会社、株式会社カタ技術、北次株式会社、栗原木工株式会社、株式会社広伸、サクセスプランニング株式会社、サンロール株式会社、株式会社スタッフ、株式会社大京精研、大成研磨工業株式会社、大日運輸株式会社、株式会社大和真空、株式会社タカゾノ、Takeda Works 株式会社、株式会社東穂、株式会社トーモク、日研ツール株式会社、株式会社古谷鉄工所、フロンティア産業株式会社、牧野精工株式会社、マルイチエクソム株式会社、丸山塗装工業株式会社、森脇鉄工株式会社、株式会社柳澤製作所、ヨーホー電子株式会社、

ハローワーク門真、大阪府立産業技術総合研究所、京都信用金庫門真支店、一般社団法人産業人知的財産協議会、オクムラ経営コンサルティングオフィス、北岡慎太郎公認会計士事務所、門真市中小企業サポートセンター、門真市



(2)－①「出張！モビオ・カフェ・ミーティング in 門真」の開催

大阪府のものづくり支援拠点であるMOBIOと門真ネット定例会がタイアップ。MOBIO初の試みとなる「出張！モビオ・カフェ・ミーティング」の記念すべき第1回が、門真市で開催。

北河内周辺のものづくり企業を中心に約60名の参加者が集まり、活気のあるプレゼン・交流会となりました。

○日 時 平成27年5月20日 18:30～

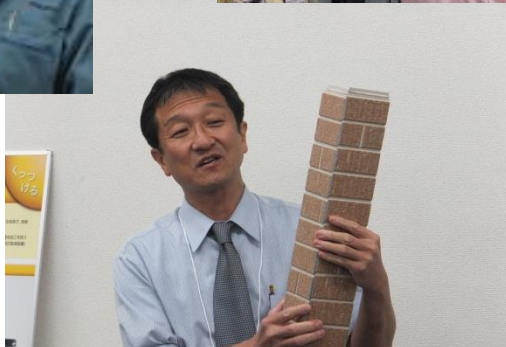
○会 場 門真市中小企業サポートセンター分室

○内 容 ①北河内ものづくり企業6社によるプレゼン会

うち門真ネットプレゼン企業 大日運輸(株) マルイチエクソム(株)

②交流会

○参加者 35社・機関 64名



(2)－②「門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO」の開催

門真市ものづくり企業ネットワーク企業の製品・技術力を広くPRするとともに、大阪府内の企業等との交流及びマッチングを促進するために、守口市の企業にも参画いただき、「門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO」を実施しました。

○期 間:平成28年6月3日(金)～28日(火)9時～17時

○会 場:MOBIO常設展示場 企画展ブース
大阪府東大阪市荒本北1丁目4-17
クリエイション・コア東大阪北館2階

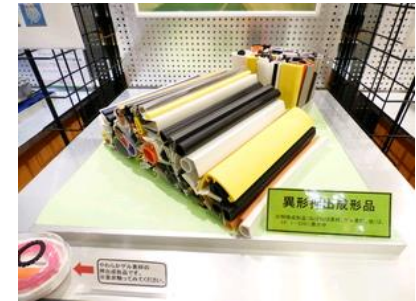
○出展企業:16社

門真市

大峰化学株式会社
臼谷電子株式会社
サクセスプランニング株式会社
株式会社カタ技術
大日運輸株式会社
川本研磨株式会社
株式会社古谷鉄工所
株式会社京伸
株式会社ティエラ
株式会社東穂
株式会社イーエーエスジャパン
杉山金属株式会社
和田電器株式会社

守口市

株式会社ナカリキッドコントロール
株式会社リングス
藤中産業株式会社



○MOBIO-Cafe Meeting

日 時:平成28年6月10日(金) 18:00～20:30

参加者:98名

(3)－①「新価値創造展2015 in Kansai」への合同出展

平成27年5月27日から3日間、インテックス大阪にて、『新価値創造展 2015 in Kansai』が開催され、同展示会に門真ネットから7社、合同出展を行いました。
当日は多くの方がブースを訪れ、商談につながったケースも見受けられました。
また、「門真市＝ものづくりのまち」というイメージを発信することができました。

○期 間:平成27年5月27日(水)～29日(金) 10:00～18:00(最終日は17:00まで)

○会 場:インテックス大阪 1・2号館 大阪市住之江区南港北1-5-102

○合同出展企業:7社

大峰化学株式会社、杉山金属株式会社、株式会社大和真空、株式会社古谷鉄工、マルイチエクソム株式会社、ヨーホー電子株式会社・和田電器株式会社



(3)－②工場内展示会等の実施

門真市ものづくり企業ネットワーク企業の販路拡大のため、2企業に打診し、工場内展示会等を進めてきた。

1. 大手企業A

ニーズを確認し、工場内展示会の実施。

日時:平成28年6月20日(月) 11:00～15:30

場所:大手企業A建物内

出展企業:門真市内企業8社

門真市以外企業17社

2. 大手企業B

2つの事業部門にコンタクトをとり、一つの事業部には、QCD面でのハードルが高いなどにより不調となったが、もう一つの事業においては、門真ネット企業2社への訪問が実現し、1社が商談継続中となった。

工場見学会の実施

将来のものづくり人材の育成に資するため、また、ものづくり企業に対する理解を深めるため、市内の小・中学校等の工場見学の受入れを実施。

日時:2016年2月5日 11:00～12:00

企業名:王子コンテナ株式会社

対象:門真市立二島小学校

人数:児童89名 教員4名



～子どもたちからの感想～

(この内容はお手紙として、王子コンテナ(株)様に届けられました)

- ・初めて工場をみることができよかった。
- ・段ボールについて知らないことがたくさんあることが分かって興味がわいた。
- ・働いているひとが頑張っているから段ボールは大切だと思った。
- ・箱も作れるし、おもちゃも作れる段ボールはすごいと思った。
- ・これからも頑張ってお働いてください。

(7)門真市ものづくり企業ネットワーク総会及び講演会の開催

「門真市ものづくり企業ネットワーク(門真ネット)」の第4期総会を8月25日に開催しました。当日は、前期の活動実績の報告を行うとともに、第4期の活動計画が議論されました。

また、総会を記念して、マツダ株式会社 松田社長による記念講演も行われ、熱心に聞き入る姿が見られました。

○日時:平成27年8月25日(火)16:30~20:00

○場所:門真市議会議場、松心会館

○次第:

- ①主催者あいさつ
- ②総会議事
世話人会の体制について(承認)
平成26年度活動報告(報告)
平成27年度活動計画(審議)
- ②講評 コーディネーター 津田盛之氏
- ③門真市長あいさつ
- ④来賓紹介
近畿経済産業局地域経済部産業技術課長
大阪府商工労働部 中小企業支援室
ものづくり支援課長
守口門真商工会議所 事務局長
- ⑤来賓あいさつ
- ⑥記念講演
「自社が成長できる顧客と出会うために」
マツダ株式会社 代表取締役 松田英成氏
- ⑥懇親会(松心会館)

○出席者:58名



(8)門真市ものづくり企業ネットワーク世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進にあたって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催。

■世話人会開催状況

○第4期 第1回世話人会

日時：平成27年4月28日（火）

15：05～16：05

場所：市役所第10会議室

議題：代表世話人候補者について など

○第4期 第2回世話人会

日時：平成27年7月30日（木）

18：00～20：00

場所：市役所第3会議室

議題：平成27年度門真ネット世話人会の体制について など

○第4期 第3回世話人会

日時：平成27年10月5日（月）

15：00～17：30

場所：市役所厚生会会議室

議題：第18回 関西機械要素技術展
カドマイスター合同出展について など

○第4期 第4回世話人会

日時：平成27年11月11日（水）

15：00～17：00

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：第18回 関西機械要素技術展
カドマイスター合同出展について など

○第4期 第5回世話人会

日時：平成28年5月13日（金）

15：00～17：00

場所：市役所第3会議室

議題：平成27年度門真ネット活動状況について

○第4期 第6回世話人会

日時：平成28年7月12日（火）

17：00～19：00

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：第5期 総会の開催について
第5期 世話人会の体制について など

○第4期 第7回世話人会

日時：平成28年8月18日（木）

18：00～19：30

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：中国山東省との交流について

(10) 参加企業への情報提供の充実

セミナー情報や施策情報等をタイムリーに提供するため、メールマガジン及びHPでの情報提供を充実させた。

① 門真ネットワークメールの配信及び門真ネットHPでの情報発信

ネットワークの活動、セミナー・イベントや施策情報等をHPにて情報発信。門真ネットワークメール(メルマガ)にて配信(約50通)を実施。



門真ネット企業プレゼン Vol.11
 安全で安心な社会の実現に貢献する！
 サウズ&アランニング株式会社 専務取締役 藤田 良樹 氏



サウズ&アランニング株式会社は、女性や子供が刃物で切り付けられるなどの事件に心を痛めた創業者が、一般の方でも気軽に身に覚えのある等々りが出発点となり、安全で安心な社会の実現に貢献したいとの思いから平成15年に設立された新刃物防護等専門メーカーである。

刃物防護の決め手となるのは親類や知人で切り付けられると切れない生地を用いることにあるが、刃物が優先し安く生地を売りたい、業者が専ら身に付けるものとはならない。同社では、より強く、より堅く、より安心な生地づくりを徹底して行い、それを実現するために、京都府産の老舗の繊維会社フクサが協力し、3年の月をむかえ業界最高水準の刃物生地を有する新刃物防護生地を完成した。

しかし、当初は後とど受けた。事業開始は遅れがちであった。そこで、販路を開いたために、中小企業基盤整備機構に加盟した。この「物」手前自身満足の商品になっていく。顧客の視点で見ていない。こんな商品は絶対に売れない！と厳しい助言を受けた。

良いものを作っているという自信があっただけに驚きは大きかった。しかし、それからは売場を転換し、顧客が何を必要としているか、いわゆるマーケティングの考え方も、顧客の視点に合った商品作りを行っていくようになった。

新しい開発した商品であるサーフェイス・プロは、サービス業の活用を想定し、3年前から販売し、着用していることが利用に不可欠なことをコンセプトに開発した。

従業員が保護の必要にあるところから、会社やコンビニ等でこの商品が利用され、従業員が購入した結果、イメージアップが図られ、売上は約2倍に増加した。

当初は民生用途であったが、他に販路があるとの考えのもと、産業用途への進出を検討し、金属加工、機械加工、プラスチックなどに従事する従業員が刃物防止用保護用品として数社の新刃物生地を使用した新刃物サーフェイス・プロ、新製品が次々とタイプ、ラゴウ等を開発し、売上を伸ばしている。

しかし、エプロンやカッターは、着用しなければ危険を防ぐことはできない。企業が人財を投入することは経済的に負担が大きい。購入をためらう会社もある。

そこで、顧客の視点に立った商品「サーフェイス・プロ」を開発させた。自動車やトラックのシート等の完成品からの交換時に起こる「危険・事故」に対しては、人が着用しなくても危険を減らす部分の交換パーツが必要となることと認識し、さらに販路の拡大を図る。

プレゼンを行った後、パナソニックに出資。「当社が何を目標とするか、何をやるべきか、何をしないか、お客様の生の声を聴き、お客様に当社の事業理念や開発の思いを伝えて、結果、感動を与えることが大切」と語る。

例えば、ホームページを通じて注文が入った場合には、開発の思いを伝え、商品知識や生地のサンプルを送付して、お客様が理解・納得されてから注文を頂くようにしている。

また、顧客が購入するだけでなく、一人ひとりに時間をかけて商品開発の思いを伝え、実際に試着を行い、納得した上でものを着ている。もちろん、ロゴも決める。ロゴも決める。ロゴも決める。

また、業務上の災害を防ぐには「一層等の思いやりが大切である。もし、その作業に危険がある場合は、その仕事をやらせるのが安全で判断したとき、思いやりの中で安全対策を行ってほしい」と藤田氏は語る。

新製品の会社で労災防止するための保護用品を開発する方は、同じに相談したい。



門真ネットHP

毎月開催している門真ネット定例会(プレゼン会)の様も門真ネットHPで情報発信

「もりかど」の匠が集結！ 門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO を開催！（6/3～6/28）
 ～ぜひご覧下さい！ご参加ください！ きっと新しいマッチングが生まれます！～

門真ネットワークメール No. 108 (2016/5/27)

門真市企業の皆様

門真市役所産業振興課の坂川でございます。
 いつも大変お世話になっております。

さて、門真市ものづくりネットワーク及び門真市では、守口市と共催で6月の1ヶ月間、「もりかど」の匠が集結！ 門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO』を開催します。

昨年5月には「出張！MOBIO-Cafe Meeting in 門真市」を開催し、北河内を中心とした多くの企業様にお越しいただき、地域を超えた企業間の交流が生まれました。今年も、地域を超えた企業間交流を促進するため、門真市・守口市で活躍するものづくり企業16社が東大阪市の「MOBIO」に出向き、優れた製品・技術を展示・紹介いたします。

また、6月10日にはMOBIO-Cafe Meeting (プレゼン・交流会)を開催します。MOBIO-Cafe Meetingは、他市企業や関係機関等にも多数お声掛けをしております。門真のものづくりをPRする機会ですので、皆様、ぜひ足をお運び下さい。

尚、6月10日のMOBIO Cafe-Meetingを門真ネット6月定例会として開催するため6月22日(水)の定例会の開催はありません。

●「もりかど」の匠が集結！ 門真・守口ものづくり企業展 in MOBIO
 期間：平成28年6月3日(金)～28日(火)
 平日9時～17時、入場無料

会場：MOBIO常設展示場 企画展ブース
 東大阪市荒北1丁目4-17
 クリエイション・コア東大阪北館2階

門真ネットワークメール(メルマガ)

部会活動等

(3)－③中国山東省交流部会

○設立趣旨

我が国の経済は、アベノミクスの一連の経済政策により大企業を中心に企業収益は過去最高を記録し、また円安の進行により、大手を中心に生産の国内回帰の動きが活発化するなど、明るい材料が見られます。一方で、地域経済においては、依然として、確かな景気回復を実感するまでに至っておらず、とりわけ、地域のものづくり企業の経営者には、経済のグローバル化、産業構造の変化に対応した経営判断が求められています。

その選択肢の一つとして、積極的に海外に進出し、事業拡大と収益性を求めることが考えられます。メガバンクの収益の柱が国内から海外へと移り、収益構造が大きく変化している現状を鑑みれば、中小企業が大企業の受注のみにその経営の根幹を依存し安住することは、常に大きなリスクを抱えていることに他なりません。中小企業も、完全内需型からある程度の外需型へと経営形態を変化させ、海外の需要を取り込んでいくことは経営上の重要な選択肢です。

4期目を迎える「門真市ものづくり企業ネットワーク」では、企業間交流を中心としたこれまでの取り組みに加え、受発注の促進やビジネスの拡大に資する取組を強化していくことを方針として掲げております。今回、この一環として、会員企業が連携し海外展開を行うための部会を立ち上げたいと考えております。

対象とする地域は、既に会員企業も進出した実績もある中国山東省、臨沂(りんぎ)、棗荘(そうしょう)、滕州(とうしゅう)市です。同省は中国でも有数の経済規模を有し、日本ともつながりが深い地域です。世界の工場と言われて久しい中国ですが、GDPは世界2位、13億人の人口を誇り、有数の消費地へと変貌を遂げつつあります。中国の経済規模とその成長を門真地域の中小企業と連結し、会員企業の成長、地域経済を発展につなげていくために、部会では、同省企業からの受注獲得やその仕組みの構築、現地への進出などについて検討・実施していきたいと考えております。

(部会設立趣意書より抜粋)

○部会参加企業：9社

サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株) (株)出雲 (株)イーエーエスジャパン 大峰化学(株)
(株)スタッフ 大日運輸(株) 日研ツール(株)

○部会長 サンロール株式会社 代表取締役 若林 孝男 氏
副部会長 株式会社共伸技研 代表取締役 加藤 克典 氏
幹事企業：サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株)

(3)－③中国山東省交流部会

○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
部会説明会	平成28年2月3日	①日中経済交流について ②中国の経済動向について ③中国山東省3市の魅力について 門真市ものづくり企業ネットワーク中国山東省交流部会の取組みについて
第1回部会 (キックオフ部会)	平成28年3月4日	①出席者自己紹介 ②部会長選出について ③部会活動の取組みについて
第2回部会	平成28年4月21日	①当面の交流事業の説明、参加方法について ②その他
臨沂－守口門真 経済交流会参加	平成28年5月17日	訪日した山東省臨沂市の人民政府、企業関係者等との交流会に参加。本部会から6社9名が参加。
もりかど日中産業 展出展	平成28年5月18～ 19日	守口門真日本中国友好協会主催による「第1回 もりかど日中産業展2016」に参加。部会企業4社が出展。
第3回部会	平成28年6月9日	①もりかど日中産業展の参加報告について ②訪中事業について ③今後の活動内容について ④その他
中国山東省訪問 団参加	平成28年7月17日 ～ 平成28年7月20日	守口門真日中友好協会及び日中経済貿易センターが主催する「中国山東省訪問団」に参加。中国山東省3市を訪問。

部会説明会の開催

部会設立に先立ち、中国経済の現状や部会の設立の趣旨等を解説する説明会を開催。説明会には大阪府日中友好協会 谷井会長、中華人民共和国大阪総領事館 孫領事にご講演をいただくなど充実した内容で実施。

日時：平成28年2月3日(水)

場所：門真市立文化会館3階 第3会議室

参加人数：24名(22社・機関)

内容

・開会挨拶 門真ネット代表世話人 大坪 勤 氏

・説明会 ①「日中経済交流について」

パナソニック株式会社 特別顧問

NPO法人 大阪府日本中国友好協会 会長

一般社団法人 日中経済貿易センター 名誉会長 谷井 昭雄 様

②「中国の経済動向について」

中華人民共和国 駐大阪総領事館 経済商務室長 領事 孫 淑強 様

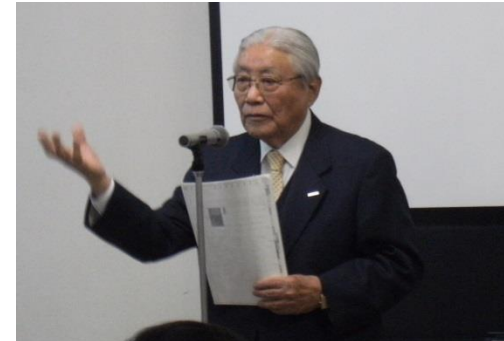
③「中国山東省3市の魅力について」

「門真市ものづくりネットワーク 中国山東省交流部会の取組みについて」

TakedaWorks株式会社 代表取締役 原 正和 氏

・意見交換、各説明者による質疑応答

・部会への参加について



もりかど日中産業展への出展

守口門真日中友好協会が主催する「第1回もりかど日中産業展2016」に部会企業4社が出展。また前日に開催された「臨沂-守口門真経済交流会」にも部会企業から6社9名が参加する等、山東省の政府関係者や企業等の交流を深めた。

もりかど日中産業展

地域経済の発展を通じて市民生活の向上に寄与することを目的に、地域の商工企業者が一同に会し、中国山東省の臨沂氏、棗莊市、滕州市、威海市の人民政府要人と企業を産業展に招聘し、相互の友好親善を促進し、本格的な経済交流の促進をめざすもの。



日時：平成28年5月18日(水)～5月19日(木)

場所：守口市民体育館

部会出展企業：サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株) (株)出雲

臨沂-守口門真経済交流会

もりかど日中産業展の関連事業として産業展に合わせて来日する中国山東省臨沂市人民政府代表団から当地の経済状況を説明。また参加企業との交流会を実施。

日時：平成28年5月17日(水)13:30～15:30

場所：守口門真商工会館

部会参加企業：(株)共伸技研 TakedaWorks(株) (株)出雲 (株)イーエーエスジャパン
大日運輸(株) 日研ツール(株)



中国山東省訪問団に参加

守口門真日中友好協会、日中経済貿易センターが主催する中国山東省への訪問団に参加。

山東省棗荘市、滕州市、臨沂市訪問し、発展目覚ましい現地の経済状況を視察するとともに、地元政府機関を訪問、経済交流について意見交換を行った。また、山東省の省都済南市では山東省政府を訪問。

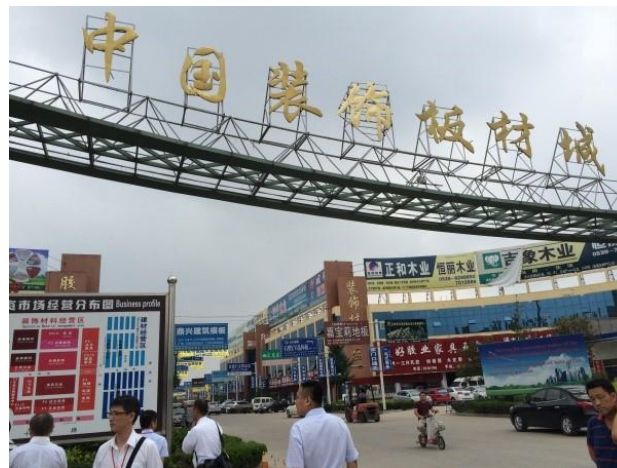
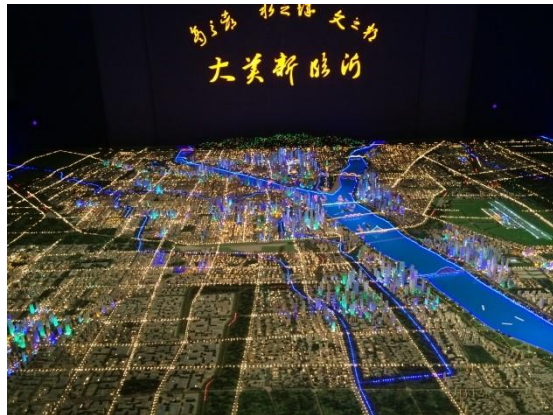
日程:A行程 平成28年7月17日(日)～7月21日(木) 5日間

B行程 平成28年7月17日(日)～7月20日(水) 4日間

主な訪問先:滕州市、棗荘市、臨沂市政府表見訪問 山東省政府省長、商務庁訪問
青島国貿促表敬訪問、青島開発区視察

部会参加企業:6社7名

(サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株) (株)出雲 (株)イーエーエスジャパン
大日運輸(株))



(4)－①人材確保・育成事業部会

○設立趣旨

少子高齢化がすすむ大きな流れの中で、大企業の採用意欲の回復を受けて中小企業においては人材確保が深刻な課題となっています。市内ものづくり企業においても「求人票を出しても人が来ない」、「良い人材が集まりにくい」、「採用しても定着しない」といった声が上がっています。

一方で働き方の多様化や若者の地元志向の高まりなどの変化をうまく捉え、「門真市・地元」、「主役になれる職場」といった大手にはない魅力を、市内中小企業が発信できれば中小企業にもまだまだチャンスはあります。

経営資源が乏しい中小企業にとって、人は単なる人手ではなく組織の将来を担う人材です。良い人材を採用し、育てることができなければ企業の成長・発展につながりません。そのような観点から受注量の増減に合わせた場当たり的な採用ではなく、定期的かつ計画的な新卒採用を行っていくことが望ましく、あわせて学生が応募したくなるような魅力ある会社づくりを行うことが経営基盤の強化につながります。

このような背景のもと、単純な「人手の確保」ではなく、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が共同で事業を行うための部会を設立。具体的には、将来を担う人材として、新卒並びにそれに準じる者の確保、育成を中心とした事業を、「働きたい街・門真」という共通のブランディングを図りつつ、門真ネット企業が共同して実施していきます。(部会設立趣意書より抜粋)

○部会参加企業：14社

マルイチエクソム(株) 牧野精工(株) 大日運輸(株) (株)古谷鉄工所 (株)出雲 (株)カタ技術
川本研磨(株) 北次(株) 元古鉄工(株) 三和特殊鋼(株) 大陽産業(株) (株)大和真空
(株)東穂 丸山塗装工業(株)

○部会長：マルイチエクソム株式会社 代表取締役 新谷 幹夫 氏

幹事企業：マルイチエクソム(株) 牧野精工(株) 大日運輸(株) (株)古谷鉄工所

(4)－①人材確保・育成事業部会

○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
部会説明会	平成28年2月19日	①門真市ものづくり企業ネットワーク人材確保・育成事業部会の取組みについて
第1回部会 (キックオフ部会)	平成28年3月11日	①出席者自己紹介 ②部会長選出について ③部会活動の取組みについて
第2回部会・勉強会	平成28年4月27日	勉強会 高校求人の手続きについて 部会 ①高校求人の取組みについて ②中途採用の取組みについて ③PR冊子について ④大卒求人の取組みについて ⑤人材部会アンケート結果報告について ⑥その他
求人用PR冊子(会社案内)作成	平成28年4月～5月 (5月24日完成)	部会員企業(12社)を紹介する冊子「門真市ものづくり企業ネットワーク 人材確保・育成事業部会 会社案内」を作成。
教担会議PR	平成28年5月25日	ハローワーク門真管内の高校(11校)進路指導教官に対し、門真ネット人材部会の取組みの紹介と参加企業(9社)のPR等を実施
第3回部会・勉強会	平成28年6月16日	部会 ①高校訪問について ②北大阪高等職業技術専門校について ③大学へのアプローチについて ⑤ハローワーク門真からの事業の紹介について 勉強会 ①採用活動についての事例発表 ②意見交換
高校訪問	平成28年7月4日、6日	高校進路指導教官と直接顔を合わせて話すことにより、今後の採用に向けた高校との円滑な関係を構築するとともに、部会企業の求人票を持参。また7月8日開催の「門真市ものづくり企業就活フェア」の事前周知を実施。
門真市ものづくり企業就活フェア	平成28年7月8日	ハローワーク門真、門真市との共催により、平成29年3月卒業予定の高校生を対象に、就職就活フェアを実施。 内容①門真ものづくり企業会社説明会 ②就職準備セミナー
北大阪高等職業技術専門校見学会	平成28年7月19日	ものづくり(機械系、制御系)や建築等の分野において最先端の訓練を実施し、企業のニーズに対応した技術者を育成する同校に訪問。施設見学、意見交換等を実施。
第4回部会	平成28年8月5日	部会 ①高校求人の取組みについて ②北大阪高等職業技術専門校訪問について ③今後の部会活動について

求人用PR冊子(会社案内)作成

部会企業12社を掲載した、「人材確保・育成事業部会 会社案内」冊子を製作。
冊子では、会社の特徴を端的に表したキャッチフレーズや先輩からのメッセージを掲載するなど紙面に工夫を凝らし、ものづくり企業になじみが少ない学生・生徒にもわかりやすく、門真のものづくり企業を紹介。部会で実施する求人事業等において配布。



Made in Japanを支える街 KADOMA

布もの工房

ミンが好き。縫うのが好き。ものづくりが好き。

4 北次株式会社
Kitsusugi Co., Ltd.

エプロンやキッチン小物などミシンで縫える雑貨を小口製造から請け負っています。

こんなかわいいぬいぐるみも作っています♪

手順を覚えるまでは大変でも覚えてしまえばあとは楽しさが身生えてくるのです♪

お客様の要望により良くなるようアドバイスや手を加えたりも!

ミシンで縫えるものなら布でなくてもガンガン作っちゃうわよ!

ミスはみんなと一緒に、どないするか考えて、その後の作業を進めてく、そんな進捗感の溢れる、素敵な職場。この仕事が好きな人は長く活躍できますよ。

自動裁断機を導入して生産効率もUP!

MADE IN JAPANとして積み重ねてきたノウハウで経験を駆使して作り出す作品には絶対の自信があります!

作ったことのない商品の依頼や小さなお仕事も一つ一つ丁寧にやったら、日本中のお客様からご依頼いただけるようになったんですよ。

手狭な工場をもっと広く大きく! めざすはオリジナルブランドの知名度アップ!

WEBから申し込めるサイト「布もの工房」と「布のミシン工房」を開設。布製品の小さなお仕事も対応。オリジナルのミシン用品などの型紙から起こすサンプル制作も可能。

【事業所】〒571-0033 大阪府門真市一帯町 15-7
【TEL】06-6908-1594 【FAX】06-6906-8943
【URL】http://www.nunomonokobo.co.jp/
【代表取締役】北次 孝明 【従業員数】40名

10

教担会議PR・高校訪問

教担会議PR

ハローワーク門真主催の「職業紹介業務連絡会議」において、高校進路指導教官向けに、本部会の取組みについて説明を行うとともに、部会参加企業9社から企業PRのためのプレゼンテーションを実施。

日時：平成28年5月25日（水）14時～16時

場所：ハローワーク門真

内容：開会の挨拶・部会の取組み紹介（新谷部会長）

1社約3分の企業プレゼン

質疑応答・名刺交換

本部会から9社10名が参加



高校訪問

日時：平成28年7月4日、6日

内容：ハローワーク門真管内（門真、守口、大東、四條畷）の高校8校と近隣の工業高校3校を訪問し進路指導教官に「門真市ものづくり企業就活フェア」の案内や部会企業の求人票を持参するなど部会の取組みについて説明を行い意見交換を実施。

本部会から7社が参加



門真市ものづくり企業就活フェア

来春卒業を予定している高校生を対象とし、「門真市ものづくり企業就活フェア」を開催。フェアでは、ハローワーク門真による「就活セミナー」と部会企業9社による会社説明会を実施。「Made in Japanを支える」門真のものづくり企業の魅力をPR。

日時 平成28年7月8日(金)14:00～16:30(13:30受付開始)

場所 守口門真商工会館2F 大集会室C・D

主催 門真市ものづくり企業ネットワーク、門真市、ハローワーク門真

内容 1. 就活セミナー(大集会室D)

- (1)採用を勝ち取る「会社選び」「面接」のポイント
講師:ハローワーク門真 学卒ジョブサポーター
- (2)「就職をして」先輩が語る体験談(大集会室C)
説明:門真ものづくり企業で活躍する先輩社員
 - ①大日運輸株式会社 河江 弘輝 氏
 - ②マルイチエクソム株式会社 岩崎 遙香 氏
 - ③牧野精工株式会社 前保 正幸 氏

2. 会社説明会(14:00～16:30)
部会企業9社による会社説明会

開催実績

- セミナー参加人数 17名
- 企業説明会参加人数 14名
- 説明実施人数(のべ) 54名
- 模擬面接受講人数 4名




北大阪高等職業技術専門校見学会

人材確保の取組みの一環として、ものづくり(機械系、制御系)や建築等の分野において最先端の訓練を実施し、企業のニーズに対応した技術者を育成する「大阪府立北大阪高等職業技術専門校」を訪問。施設見学、意見交換等を行った。なお本見学会は本部会員のみならず、門真ネット会員企業全体を対象に実施した。

日時:平成28年7月19日 13:30～15:30

内容・校長挨拶

- ・自己紹介
- ・校の概要説明、校内見学
- ・就職状況について
- ・質疑、意見交換

門真ネット企業から10社13名が参加



(4)－②次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)

○設立趣旨

マネージメント・技術の勉強や共同制作活動を通し、門真市内中小企業の若手経営者や次世代経営者候補を育成し、相互の切磋琢磨・異業種交流を図り、新価値創出や将来の企業連携など次世代門真への「アタック」を支援することを目的に事業を実施。
アタックを支援する。

若手“不安の”の声

短納期に追われて毎日深夜まで仕事をしている、今のままで事業は存続できる？
いざという時、対応できるだけの知識や経験はある？ 後継者にしかできないこともあるはず？
→ 戦略を明確にして自ら行動して行き、危機感を払拭し明るい未来を築く！

だけど、どうすれば良いの…？ 分かってはいるけど一歩が踏み出せない…
→ サポートセンターや、先輩の豊富な知識や経験を拝借して一緒に戦略を考え、
ともに新しい門真の実現にアタックする！

組織 数人よりなる世話人会を中心として運営。登録制。
会員 原則45才以下の門真市企業の若手経営者と次世代経営者候補
会合 毎月第2水曜日 18:30～20:30 門真市中企業サポートセンター分室
内容 1. マネジメント・新技術勉強会 平成27年9月～平成28年12月
2. 新価値創出を目指した共同活動・製作 平成28年4月～(会員の意向による)

○参加企業数21社23名

カタ技術(株) KWAI-MILL (株)一瀬製作所 (株)大日運輸 太喜精工(株) 三洋金属工業(株)
(株)中浦製作所 (有)ナカタテクスタ (有)シンエイ精工 (株)大和真空 (株)北次
マルイチエクソム(株) 栄光技研(株) 栗原木工(株) サンロール(株) (株)柳澤製作所
(株)イーエーエス(株) SST設計開発センター(株) フジテック(株) 川本研磨(株) (株)坂東電機

○世話人代表 株式会社カタ技術 代表取締役 片山 要

○世話人 (株)カタ技術 KWAI-MILL (株)一瀬製作所 (株)大日運輸 太喜精工(株)

キックオフセミナー

日時:平成27年9月17日 18:30～

場所:門真市中小企業サポートセンター分室

内容:①開催の挨拶

②門真次世代アタック会設立趣旨と活動計画概要説明

③記念講演「中小企業の事業存続と発展」

日本一明るい経済新聞社 竹原信夫 編集長

④参加者の自己紹介



「アイウエオ経営」や「苦しくなったらどうするかが大事」など、参加者の心に響く講演。



(4)－②次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)

勉強会の開催

第2回 平成27年10月14日

「二代目経営者の役割と心構え」 三洋金属工業株式会社専務 下大川丈晴氏



二代目という視点からの
貴重な講義。

回数	実施日	概要等
第3回	平成27年11月10日	「経営視点の財務・資金と利益」 中小企業サポートセンター 山崎淳二アドバイザー
第4回	平成27年12月9日	ものづくり企業の経営力向上入門① 次世代経営者は戦略経営で活路を拓く！ 中小企業サポートセンター 村岡隆アドバイザー
第5回	平成28年1月13日	ものづくり企業の経営力向上入門② 「SWOT分析」 中小企業サポートセンター 村岡隆アドバイザー
第6回	平成28年2月10日	ものづくり企業の経営力向上入門③ 「事業・技術経営と戦略」 中小企業サポートセンター 村岡隆アドバイザー
第7回	平成28年3月9日	「共創による企業連携」 中小企業サポートセンター 近藤穆アドバイザー 「3D CADの基礎」 中小企業サポートセンター 阪林和美アドバイザー
第8回	平成28年4月13日	「理想の未来を描く～自分らしい会社とは？～」 ビジネスしつもんコンサルタント 佐藤啓太郎氏
第9回	平成28年5月11日	「経営トップとしての営業活動」 中小企業サポートセンター 大久保浩司アドバイザー
第10回	平成28年6月8日	「中小企業の組織と人的財産」 中小企業サポートセンター 粟野順二郎アドバイザー
第11回	平成28年7月13日	「5Sと品質管理で利益を出す！」 中小企業サポートセンター 平井佳紀アドバイザー
第12回	平成28年8月10日	「ものづくりの秘策～現場改善」 中小企業サポートセンター 中西政貴アドバイザー